

須賀川市立義務教育学校「稲田学園」学園だより

とう oun
稲雲

令和5年12月15日発行

令和5年度 第11号

発行者：校長 星 彰



○ドライマトの販売

11月19日（日）に、6年生がジェイラップさんのご協力をいただきながら製造したドライマトを「tette」で販売しました。

当日は、たくさんのお客さんが来てくださいました。お客さんから、ドライマトについて聞かれると初めは緊張気味に答えていた6年生でしたが、慣れてくると自信をもって説明することができました。特に「海外の子どもたちにランドセルを贈るための資金として、このドライマトを売っています。」というところは、心を込めて伝えることができました。

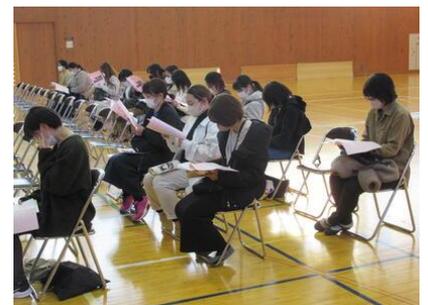
来てくださった皆様、買ってくださった皆様、ここまで協力してくださった皆様、本当にありがとうございました。



○給食試食会、授業参観、臨時PTA・体育文化後援会総会

12月8日（金）に、給食試食会、授業参観、臨時PTA・体育文化後援会総会、6学年懇談会を行いました。

臨時PTA・体育文化後援会総会では、次年度のPTA組織の変更（教養部と厚生部の廃止等）とPTA会費の年間600円の減額が提案され、了承されました。ここまで様々な形でご協力いただいていたPTAの活動ですが、児童生徒数の減少に伴い、これまでの形で継続することが難しいと判断し、スリム化を図りました。次年度からは、校舎の環境整備と地域の安全のための活動の2つを中心としたPTA活動を行っていく予定です。引き続き、ご協力をお願いいたします。



○帝京安積和太鼓演奏

12月1日（金）に、稲田コミュニティーセンター主催の「地域活性化事業及び学社連携融合事業」を帝京安積高等学校和太鼓部の皆さんをお迎えして実施しました。

帝京安積高校和太鼓部は、これまでに全国七人制和太鼓選手権で2連覇を達成するなど、実績のある部です。10日（日）に太鼓祭り日本一決定戦を控える中、稲田地域のために来校してくださいました。「天響（あまね）」などの演奏曲を披露するほか、1年生から9年生、職員、地域の方も参加しての体験演奏を企画してくださるなど、すてきな時間を提供してくださいました。

体験した児童生徒からは「和太鼓の迫力はすごい!」「みんなカッコよかった。」等の感想が聞かれました。帝京安積高校和太鼓部の皆さんと演奏会の運営をしてくださった稲田コミュニティーセンターの皆様に感謝いたします。



○4年生の環境教育

11月15日（水）にESD環境教育「持続可能な開発のための教育」を、須賀川市役所の職員をゲストティーチャーとしてお招きして行いました。ゴミ収集車の仕組みやゴミの分別について学習したり、実際に分別作業を体験したりして、環境についての意識を高めることができました。



★雑感 教えた子が同僚になる？

福島県の教員採用試験の合格者が発表になりました。私が小学校教員時代に受け持った子ども達のうちの数名が、教員として福島県に戻ってくることになりました。不思議なもので、自分だって立派な教員ではなかったのに、その時に指導した子ども達が教員になって戻ってくるとなるとうれしい反面、余計なお世話だと思いつつも、心配な気持ちが出てきます。教え子が子ども達に授業をする姿を見る日がすぐ近くに来ています。その時には、かつての教え子を「〇〇先生」と呼ぶのでしょうか？今から照れくさい感じです。